

# 障連協にゅーす

第 42 号

発行日 2018年1月25日  
 編集 NPO法人  
 旭川障害者連絡協議会  
 発行者 高津 修  
 住所 旭川市宮前1条3丁目3番7号  
 旭川市障害者福祉センター  
 「おびった」3F  
 電話 0166-31-2226

## ■障連協にゅーす 42号目次

### 1 年頭の挨拶・障害者週間

## 2 旭川市障害者スポーツ記録大会・編集後記

### 年頭の挨拶

2018年新春を迎えました。皆様方も新たな気持ちで新年を迎えられた事でしょう。日ごろ旭川市障害者福祉センター（おびった）をご利用いただき心より御礼を申し上げます。

昨年より今年2月（予定）まで、プールのタイルを貼り替える大規模な改修工事を行っているため、ご利用の皆様にはご迷惑をお掛けしておりますが、ご理解とご協力をお願い致します。

さて、昨年は北朝鮮問題が度々ニュースで流れる様子を聞くたびに、絶対にあってはならない戦争へと繋がらないことの平和を祈るばかりです。

政界では衆議院議員の解散と選挙が行われましたが、私たち障害者が生活するうえで少しでも良い状況に改善されることを期待したいものです。

しかし、暗いニュースでは、障害者や幼児に対する虐待、親子兄弟等の身内による殺傷事件などの悲しい事件が多発しております。少子高齢化のこの時代に、このようなニュースを取り上げることが減らせるような問題解決を願いたいものです。政府として働き方改革を進めておりますが、人材不足の解消には至っておらず、特に物流関係の企業に大きな問題となっているようです。その様な状況下のなかでも2年後には東京オリンピック・パラ

リンピックの開催は確実にやっております。

北海道出身の選手の参加の声が聞こえてくるたび、オリンピックの舞台で日本代表としてメダルを獲得出来ればと期待したいものです。

障連協も指定管理者としておびったの運営も16年目となります。常に安心安全な場所の提供として、来館される障害者・健常者の皆様にご利用いただいているものと確信しております。

その裏には勤めまです誠実なる職員の管理対応の賜であると思っておりますが、職員の皆様も第一に日々の自身の体調管理には、十分気配りをして勤めて頂きたいと思っております。

北彩都地区の開発もどんどんと進み、環境の変化と共に交通量が増えているいま、おびったをご利用のため来所される際には、事故に遭われぬよう注意を頂きたいものです。

今年1年各皆様様にとって幸多かれと祈って年頭の挨拶とします。

旭川障害者連絡協議会  
 理事長 高津 修



## 平成29年度 旭川市障害者週間記念事業

平成29年12月3日（日）午前10:30分より（オープニングは11時30分から）例年になく落ち着いた天候の中、おびった2Fの体育館を会場にして、旭川大学の「ド・レペ」手話歌やハンドベル演奏のオープニングにより障害者週間記念事業が開催されました。

始めに西川旭川市長及び高津理事長の挨拶の後、来賓として笠木旭川市議会議長と旭川市社会福祉協議会大沼会長より祝辞を賜りました。

今年の記念講演は長年続けていた交渉が実り、旭山動物園の中田真一副園長が「動物たちが教えてくれたこと」というテーマで講演をして頂きました。

講演会の内容は病気や障害をもった動物たちとの関わりで、ご苦労された経験談をお話しになりました。

その後、旭川市内で活動されている市民グループによるアトラクションに移り、Vゴールドによるバンド演奏から始まり、混声合唱団「ペニ・ウン・クル」の歌声や子ども達の初舞台となったヒップホップダンスなども披露されました。

また、当日の会場では市内の福祉事業所・障害者団体による販売会も同時に開催され、来場されたお客様で賑わっていました。

# 旭川市障害者スポーツ記録大会

平成29年11月5日(日)旭川市障害者スポーツ記録大会がおびったを会場に開催されました。今年は曇りの中、開催となりましたが参加者人数は応援を含め昨年度を上回る人数になり、今年も熱のこもった大会になりました。今年も新競技はありませんでした。

大会の開催の宣言にあたり実行委員長でスポーツ部会の矢島勇作部長から行い開催されました。また、大会長の挨拶では旭川市長に替わって福祉保険稲田俊幸部長が挨拶いたしました。

次に法人代表でこの大会の実行責任者でもある高津修理事長から、事故の無いよう無事に進行されたい事と、この大会に向けてお手伝い頂く学生ボランティア・一般ボランティアに対しお礼を述べました。その後、この大会の競技要綱及び注意事項を競技進行の責任者の旭川障害者スポーツ協会阿部龍雄(体育館競技担当)・石田彰広(水泳競技担当)の両氏それぞれが競技説明を行いました。

旭川市保健所健康推進課長補佐江淵賢一より「健康マイレージあさひかわ」のご案内がございました。

大会の競技参加者は全体で166名いて、今年も大勢の参加があり、会場では選手の熱気であふれかえっていました。参加選手を代表して、旭川ろうあ協会で卓球競技に出場する石井章隆選手が選手代表として大会長を前にスポーツマンらしく堂々と選手宣誓を告げた後、出場選手は各競技会場に向かいました。体育館競技や水泳競技のそれぞれの会場に向かいました。会場では勝敗結果にこだわる熱意ある選手ばかりで全ての会場で熾烈な戦いが繰り広げられていました。閉会式には大会の表彰式と講評を障害福祉課阿部裕二次長(課長)が行い、今年も多くの方の参加があつてとても良かった、来年も元気に参加されるように言葉をかけていました。

## ■サウンド・テーブル・テニス

優 勝 …………… 高久 由美子

## ■卓球 一般の部

優 勝 …………… 安念 健一

## ■ボッチャの部 (3人~6人1チーム編成)

優 勝 … 山田 司、小野宗一、加藤忠雄  
 …………… (旭川ろうあ協会A)

## ■ゴロ卓球バレー (3名1チーム)

優 勝 … 富田和信、田中倫子、徳島和子  
 …………… (旭視協C)

## ■フライングディスク男子の部

優 勝 …………… 志賀 敏男

## ■フライングディスク女子の部

優 勝 …………… 吉田 英子

## ■水泳 (4名×25m混合メドレーリレー)

(スインバル)  
 優 勝 … 高橋和勢、志村里莉朱、森川聖也  
 …………… 山田実果

## ■水泳100mリレー (25m×4名)

(Uチーム)  
 優 勝 … 南亮太、小澤彰太郎、谷口直樹  
 …………… 高島秀斗

2月・3月 障害者スポーツ教室ご案内

2/ 4(日)フロアーホッケー教室

3/24(土)ゴロ卓球バレー教室

## 編集後記

各団体の皆様、明けましておめでとうございます。障連協にゆーすが、一面楽しい話題で埋め尽くせるようにと、いつも思っています。「障害者差別解消法」が話題になっていますが今回旅行の際、障害者とわかったと、と

ても親切にして頂く事が多くあり……一人でも旅行に行ける安心で帰宅。皆様からの明るい原稿をお待ちしております。今年もよろしくお願い致します。(T.S)

障連協にゆーす 第42号

■発行日/2018年1月25日

■住所/旭川市宮前1条3丁目3番7号

■編集/NPO法人 旭川障害者連絡協議会

旭川市障害者福祉センター「おびった」3F

■発行者/理事長 高津 修

■電話・FAX/0166-31-2226

■印刷:就労継続支援B型事業所「かがやき工房」〒070-0035 旭川市5条通5丁目1690-1 TEL・FAX 29-1294